

令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

事務事業名	ふくおかの畜産競争力強化対策事業補助金		
担当所属	農業振興課	連絡先	092-332-2087

【事務事業基本情報】

区分	⑥国県制度事業補助		
該当規程	福岡県畜産振興総合対策事業費補助金		
基本目標	基本目標7__地域資源を生かした産業創出のまちづくり		
政策	政策1__農林水産業の振興		
施策	施策①__農業生産基盤を整備し、農産物の低コスト化を推進する		
補助期間	令和元年度	まで	

【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
<p>【目的】</p> <p>規模拡大を行う担い手畜産農家が整備する機械・施設等に対する支援を行うことにより、畜産経営の安定化を図る。</p> <p>飼養頭羽数や生産量の拡大を行うための畜舎建設、省力機械の導入や畜舎の飼養環境の改善、節電効果のある省エネ対策、暑熱対策、自給飼料確保対策、及び家畜排せつ物処理施設等の整備に対する補助。</p> <p>【対象事業】</p> <p>畜舎建設、省力機械の導入、飼養環境の改善等</p> <p>【対象者】</p> <p>認定農業者、営農集団等</p>	<p>① 農業産出額の増加した経営体数</p>

【改革案】

今後の実施方向性	現状維持
規模拡大等を行うため、担い手畜産農家が整備する機械・施設等に対する支援を行うためには、県の補助事業（市の義務負担なし。）は必要である。	

【指標の推移】

	単位	H31年度実績	目標値
成果指標	① 経営体	3	3

【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	11,937,000	5,000,000

【環境変化等】

開始時の周辺環境・課題
飼養頭羽数や生産量の拡大を行うための畜舎建設、省力化機械の導入や畜舎の使用環境の改善、節電効果のある省エネ対策、暑熱対策、自給飼料確保対策及び家畜排せつ物処理施設等の整備を図る上で、県の補助事業を活用し支援する必要がある。
現状の周辺環境・課題
本事業の生産拡大対策については、暑熱対策、生産構造転換施設・機械整備、時給飼料生産・利用のための機械整備は令和2年度まで、それ以外は令和4年度（一部除く）までとなっており、事業内容の縮小・見直し等が行われる。
今後の予想される周辺環境・課題
本市は、県内でも畜産が盛んであり、畜産農家に有効な国・県等の補助事業を調査・研究し、経営を支援していく必要がある。
市民及び議会等の意向・ニーズの変化等
飼養頭羽数の拡大や生産量の増加を目的とした施設・機械等については、自己資金のみでは、経営を圧迫する可能性がある。本市の畜産の振興を図る上で、本事業を活用した畜産農家の経営支援は、市の義務負担もなく、費用対効果も非常に高い。